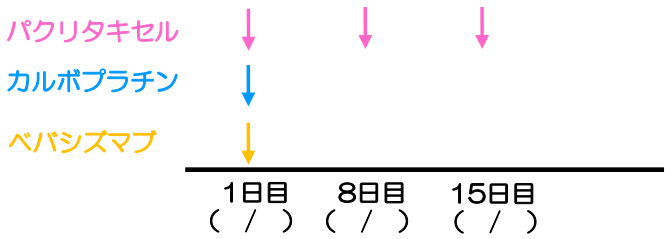
レジメンと主な副作用の指導内容

☆　治療スケジュール（weeklyPTX+CBDCA+BV）



☆　治療に使うお薬について

	時間	お薬の名前	お薬の作用
①	内服	レスタミンコーワ錠　5錠	アレルギー予防
②	約5分	デキサメタゾン　6.6mg ガスター　20mg 生理食塩液　50ml	吐き気予防 アレルギー予防
③	30分	アロキシ　0.75mg/袋 生理食塩液　100ml	吐き気止め
④	1時間	パクリタキセル　【70mg/m²】mg 5%ブドウ糖液　250ml	抗腫瘍剤
⑤	1時間	カルボプラチン　【AUC=5】mg 5%ブドウ糖液　250ml	抗腫瘍剤
④	90分	ベバシズマブ　【15mg/kg】mg 生理食塩液　100ml	抗腫瘍剤

アバスチンは特に問題なければ
2回目以降は60分、3回目以降は30分で点滴します。

☆注意事項

※現れる副作用は個人差があります。 上記の副作用以外にも気になる症状が現れた場合は相談してください。
※抗がん剤投与中に点滴・注射部位が痛んだりはれたりした場合はすぐにお知らせください。
※血液検査の結果や副作用の現れ具合によってお薬が延期・減量・休薬・中止になる場合があります。

＊8日目、15日目は⑤、⑥の点滴はありません

☆　副作用について

○自覚症状として現れやすいもの

- **アレルギー反応　（カルボプラチン点滴中～）**
  さむけ、頭痛、かゆみ、咳、息苦しさ、喉のイガイガなどの症状が現れた場合は、すぐにお知らせください。
- **注射時反応　（ベバシズマブ点滴中～）**
  点滴開始後に発熱、さむけ、発疹などの症状が現れることがあります。
  また、吐き気や頭痛、倦怠感などが起こる場合もあります。
  特に初回に多いと言われています。症状が現れた場合はすぐにお知らせください。
- **眠気、ふらつき　（点滴中～）**
  パクリタキセルに含まれるアルコール成分やレスタミン錠の影響により症状が現れる場合があります。点滴当日は、運転や危険を伴う行動は避けてください。
- **吐き気　（当日～）**
- **味覚異常、臭覚過敏　（当日～）**
- **便秘　（当日～）**
- **筋肉や関節の痛み**
- **手足のしびれ　（回数を重ねるとおこりやすい）**
- **口内炎　（1～2週間ごろ）**
  普段からうがいなどで口の中をきれいに保ってください。
- **下痢**
  腹痛や１日４回以上の下痢、水様便、夜中に下痢が継続する場合はお知らせください。
- **間質性肺炎**
  咳・息切れ・息苦しい・発熱などの症状が現れることがあります。
  吐血や血便、喀血があらわれた場合はすぐに受診してください。
- **出血傾向**
  鼻血や歯肉・膣などから出血することがあります。
  吐血や血便、喀血があらわれた場合はすぐに受診してください。
- **消化管穿孔**
  強い腹痛（吐き気、嘔吐、便秘を伴うことがあります）があらわれたときは、すぐに受診してください。
- **血栓症**
  意識がもうろうとする、まひが出る、ろれつが回らない、めまいがする、胸が痛む、息切れがするなどの症状がある場合はすぐに受診してください。
- **高血圧**
  定期的に測定してください。頭痛、頭重感、耳鳴り、めまいなどの症状がある場合はすぐに受診してください。
- **たんぱく尿**
  適宜、尿検査を行います。

○自覚症状として現れにくいもの（定期的に検査します）

- **骨髄抑制　（1～2週間ごろ）**
  白血球、赤血球、血小板など血液成分が減ることがあります。
  →白血球減少時は感染症にかかりやすくなりますので、手洗い・うがい・マスク着用を心掛けてください。値によっては増やす薬を使用することがあります。
  →赤血球減少時は貧血症状が起こりやすくなり、血小板減少時は血が止まりにくくなります。

大阪赤十字病院　薬剤部